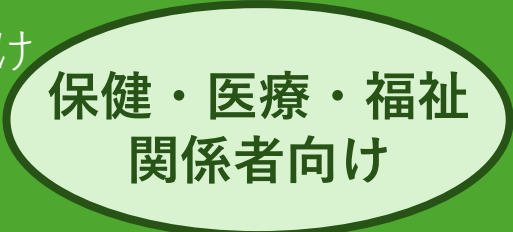


令和 8 年度 保健・医療・福祉関係者向け
難病専門研修



対 象：都内に所在する事業所に所属し、在宅難病患者の支援に従事する(予定を含む)
保健・医療・福祉関係者（医師、保健師、看護師、リハビリ職(PT/OT/ST)、
医療ソーシャルワーカー、介護支援専門員、相談支援専門員、就労支援従事者等）

開催方法：オンライン研修（オンデマンド配信）、集合研修
※集合研修は、オンライン研修の受講を前提にご受講いただけます。8月頃、
オンライン研修の受講者に申込みの案内を送付させていただきますので、
ご希望の方は別途お申込みください。



申込方法：LoGoフォームによる事前申込み
URL <https://logoform.jp/form/tmgform/R8kensyu>

申込期限：令和 8 年 9 月 30 日（水）まで受付
※動画の配信期間は各タームにより異なりますのでご注意ください。

	日 程	概 要	対 象
オンライン研修 Ⅰターム(基礎)	配信期間 5月29日(金)～10月14日(水)	在宅難病患者を取り巻く諸課題に対応するための基礎的知識や在宅難病患者のケアに関する専門的知識及び技術に関する講義	在宅難病患者の支援に従事する(予定を含む)保健・医療・福祉関係者
オンライン研修 Ⅱターム(専門Ⅰ)	配信期間 8月7日(金)～10月14日(水)		在宅難病患者の支援に従事する(予定を含む)訪問看護師、保健師、リハビリ職、介護支援専門員等
オンライン研修 Ⅲターム(専門Ⅱ)	配信期間 10月16日(金)～12月14日(月)		
集合研修 (定員制:希望者のみ)	11月19日(木) 午後1時～5時	在宅難病患者のケアに関する専門的かつ実践的な知識及び技術に関する講義、演習、事例検討等	在宅難病患者の支援に従事する(予定を含む)訪問看護師、保健師、リハビリ職、介護支援専門員等 ※オンライン研修の受講が前提になります。

※業務に必要な講義のみ選択してご受講いただけます。全ての講義をご受講いただく必要はありません。
(詳細は裏面の研修プログラム参照)

【受講決定について】

・LoGoフォームの申込フォームにご登録いただいたメールアドレス（以下、登録アドレスという）宛てに通知される受付完了のお知らせをもって受講決定といたします。

【研修専用ページURLについて】

・研修前日までに、登録アドレス宛てに研修専用ページURLを送付いたします。
研修開始後は受付完了のお知らせメールに研修専用ページURLが記載されています。
※@logoform.jpから届くメールを受信できるようにしておいてください。メールの件名は、「【難病専門研修】研修専用ページURLのお知らせ・・・[受付番号：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇]」となります。
・ただし、オンライン研修Ⅰターム開始後は、受付完了のお知らせメールにて研修専用ページURLをご案内いたします。

【オンライン研修Ⅱターム、Ⅲタームの研修開始について】

・研修動画をアップ次第、登録アドレス宛てに周知いたします。

問合せ先：東京都保健医療局保健政策部疾病対策課在宅難病事業担当 電話 03-5320-4477（直通）

※本研修は公益財団法人東京都医学総合研究所に委託し実施しています。

令和8年度難病専門研修プログラム

※ 都合によりプログラム及び内容を変更する場合があります

		I ターム（基礎）	II ターム（専門Ⅰ）	III ターム（専門Ⅱ）
オンライン 研修	オリエンテーション	難病療養者支援における難病専門研修の視点		→
	A. 難病制度の理解・難病施策の背景	●難病対策の概要と東京都の難病対策事業 【東京都疾病対策課在宅難病事業担当】		→
	B. 難病の疾病と治療の理解	●難病の基礎知識 (神経・筋疾病、膠原病、その他の代表的な難病の基礎知識) 【東京都疾病対策課難病対策医療担当】		→
			★(◎)神経疾患の病態と治療①（パーキンソン病）	
				★(◎)神経疾患の病態と治療②（ALS） ★(◎)神経疾患の病態と治療③（SCD, MSA）
	C. 難病の症状と障害の理解・支援			★【緩和ケア】神経難病の緩和ケア
			★◎【呼吸障害】在宅人工呼吸療養者の療養生活支援	★【呼吸障害】在宅人工呼吸療養におけるリスクマネジメント
			★■【摂食・嚥下障害】 神経難病療養者の摂食嚥下障害に関するアセスメント・支援	★■【口腔・摂食嚥下・言語機能障害】 神経難病患者の口腔・言語リハビリテーション
			★■【コミュニケーション障害】 神経難病療養者に対するコミュニケーション支援	★■【コミュニケーション障害】 日常生活・コミュニケーション機能のアセスメントと支援
			★【リハビリテーション】 呼吸リハビリテーション－専門的知識・技術－（講義編）	★■【コミュニケーション障害】 透明文字盤とALS ※実演含む
				→
				★【リハビリテーション】 呼吸リハビリテーション－専門的知識・技術－（実演編）
	D. 難病患者・家族の理解	●当事者の体験談：難病患者の就労の実際 【難病患者の方】		●当事者の体験：難病療養の実際
		●患者・家族の心理と支援 【認定遺伝カウンセラー：田村智英子氏】		●【心理支援】難病療養者の心のケア－心理臨床の視点から－
	E. 支援体制（多職種連携）の理解・マネジメント	●難病患者の療養支援と支援体制づくり 【元東京都保健師：奥山典子氏】		→
				◎【障害福祉との関係】難病障害福祉支援のマネジメント
			★■◎難病支援事例検討の視点 ※集合研修との連動 ◎難病のケアマネジメント ※介護支援専門員向け	→
	F. 重点的な療養課題の理解・支援	●難病患者の就労支援（難病相談支援センターにおける就労支援） 【東京都多摩難病相談・支援室 就労コーディネーター】		→
			★■◎【在宅療養安全】在宅インシデント事例に学ぶ	→
				●【意思決定】難病療養経過における意思決定の支援
				●【遺伝】難病支援と遺伝 ●【災害】難病支援における災害対策
集合研修	G. 専門性に基づく支援の展開	★■◎【難病支援における事例検討】 ・難病支援における多職種連携（講義） ・事例検討（多職種GW） ★(■◎)【人工呼吸器・コミュニケーション機器の展示（レクチャー）】		

各講義タイトルの前に、主な対象者を示すマークを付けています。受講の参考にしてください。

- :全ての受講者(ピア相談員、就労支援従事者を含む)
- ★:医療職
- :介護・福祉職(介護福祉士等)
- ◎:調整・相談支援職(マネジメントを担当する職種・立場)